

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念・基本方針・パーパス

志を高く持ち常に未来を創造し、社会の持続と発展に貢献。ファーストなサービスを心から。人と現場を守り抜く。

2 中長期の経営戦略

1. コア事業領域の深化

足場施工サービス・製商品販売・海外事業において、業界新スタンダード先導、新レンタルシステム構築、高付加価値化で差別化を実現。

2. 新たな収益事業の創造

デジタル・IT技術活用によるプロダクト開発、新住宅用足場開発、東南アジア中心の海外人材育成で課題解決と社会変革を目指す。

3. 経営基盤の強靱化

従業員エンゲージメント向上、デジタル技術による業務効率化、海外パートナーとの共創によるサプライチェーン構築を推進。

3 対処すべき課題

① 施工業者不足と新築需要減少

- ・ 2024年4月労働安全衛生規則改正で足場仕様厳格化、業者淘汰進行
- ・ 住宅業界シェア拡大と新築戸建て以外案件へのシフトが必要
- ・ ビケ足場の市場地位維持と多角化を推進

② 施工効率向上と高齢化対応

- ・ 手作業が大多数で作業効率向上に限界、身体負担大
- ・ 高齢での作業従事困難、作業者負担軽減と効率化が求められる

③ 人財確保と働き方改革

- ・ 建設業全体で就業者数減少、技能者採用が厳しさを増す
- ・ 多様な雇用形態と魅力的労働環境整備で人財確保
- ・ 特定技能外国人・技能実習生の採用増加と育成

面接で使えるポイント

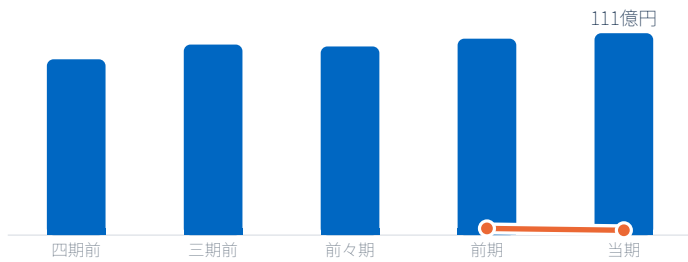
- ・ 2024年4月の労働安全衛生規則改正による足場仕様厳格化に対応し、業界新スタンダード先導を目指す経営姿勢
- ・ 特定技能外国人をチーフに教育して施工チーム数増加を推進するなど、多様な人財確保と働き方改革の実行
- ・ デジタル・IT技術とコア事業領域の課題解決ノウハウで新収益事業を創造し、社会を変革するサービス提供を実現

株式会社ダイサン

サービス業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 4月20日…

証券コード 4750

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
111億円

営業利益率
2.4%

財務健康度
39点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 40.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
502万円

サービス業内 398位/524社

平均年齢
36.5歳

サービス業内 342位/527社

平均勤続
9.3年

サービス業内 159位/527社

女性管理職
5.8%

サービス業内 325位/371社

男性育休
38.5%

サービス業内 263位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 社会人硬式野球チーム「DAISAN GXAスカフオールズ」

株式会社ダイサン 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

